

# 処分場がピンチ ごみを減らしましょう

皆さんの家庭から出たごみは、東部知多クリーンセンター（阿久比町、大府市、豊明市、東浦町で構成）に運ばれ処理されています。

一年間（平成十七年度）に阿久比町から東部知多クリーンセンターに搬入されたごみの量は、可燃ごみが七千十トン、不燃ごみが四百八十三トン、合計七千四百九十三トンでした。

可燃ごみは、ごみ処理施設で焼却処理されます。ごみは、燃やしても無くなるわけではありません。焼却

処理された後には、「焼却灰」が残ります。

不燃ごみと粗大ごみは、破砕処理施設で破砕処理された後、可燃物、破砕不燃物、金属類に分けられます。

この結果、焼却灰の量は九百三十七トン、破砕不燃物の量は百九十九トンとなり合計千四百六十六トンが、最終処分場で埋め立て処分されます。（搬入されたごみの約十四パーセント）

阿久比町には、最終処分場がありませんので、焼却灰と破砕不燃物の合計千四十六トンを知多市<sup>1</sup>と碧南市<sup>2</sup>の最終処分場へ搬入し、埋め立て処分しています。

二つの処分場もあと数年後には処分容量を超えてしまいます。新たな処分場の確保が難しい状況です。

最終処分場の延命を図るためにも、ごみの発生をできるだけ抑え、ごみとして排出されたもので再利用できるものはリサイクルするなど、ごみの減量と資源化に協力ください。

- 1 財団法人愛知臨海環境整備センター（略称：ASEC）。名古屋港南五区（知多市新舞子地先）
- 2 衣浦ポートアイランド廃棄物最終処分場（碧南市港南町2-8 2の地先）



写真は衣浦ポートアイランド廃棄物最終処分場

「ごみ減量のキーワード」「3R」

「3R」とは、循環型社会形成のための、「ごみ」の発生抑制（Reduceリデュース）、再利用（Reuseリユース）、再利用（Recycleリサイクル）の取り組みのことです。

Reduce できるだけ、ごみは作らない。無駄なものは買わない、もらわない。

例えは 買い物ときは、買い物袋（マイバック）を持参し、レジ袋を断る。

Reuse まだ使えるものは「ごみ」にしないで、別の使い方を考える。

例えは 不用になった服は、リフォームしたり、フリーマーケットに出す。Reuse ごみとして捨てるときは、大切な資源として生かせるよう、正しく分けて捨てる。

例えは PETボトルや空き缶、ビン類などは決められたルールに従い、きちんと分別して出す。

「資源」となるものが「ごみ」になっていませんか

資源となる紙類やプラスチック製容器包装（廃プラ）を燃えるごみとして出していませんか。

菓子箱・トイレットペーパーの芯・ティッシュペーパーの箱などは、資源ごみのボール紙として収集します。燃えるごみに出さず、資源ごみとして出してください。

廃プラについても分け方・出し方を確認して、分別収集やごみの減量に協力してください。

## プラスチック製容器包装（廃プラ）

無色（半透明）の指定袋に入れて出してください。（指定袋は町内のスーパー・コンビニなどで特大70%・大45%の2種類を販売しています）

週1回の収集です。必ず決められた日に出してください。収集日当日朝から午前8時までに出すごみステーション（燃えるごみと同じ）へ出してください。

主な品目	出し方
ボトル類：洗剤、シャンプー・リンス・化粧品などの容器、たれ・つゆ・ドレッシング・乳酸飲料などの容器、ビタミン剤・うがい薬・目薬などの容器 バック・カップ類：カップラーメン・プリン・インスタント食品・コンビニの弁当箱など、卵パック・口ゼリーなどの容器 トレイ類：総菜・肉・魚などのトレイ ポリ袋・ラップ類：野菜・そば・パン・インスタント・冷凍食品などの袋、タバコ・菓子などの薄い外フィルム、商品が入っていた袋（レジ袋）など 緩衝材類：家電製品などを保護した発砲スチロールなど ネット類：たまねぎ・みかんなどの網ネット、りんご・ももなどの発砲スチロールネット フタ類：ペットボトル・空きびんなどのプラスチック製のフタ	食べ物の付着や汚れを落とし水を切ってから出してください。（洗い物の残り水ですすいでいただく程度で結構です。） マヨネーズ・からしなどのチューブ類・ラップ類などの汚れの落ちないものは燃えるごみに出してください。 プラスチック製容器包装の表示を参考にしてください。（ついていない商品もあります）  ポリバケツやプラスチックのおもちゃなど商品そのものは対象になりませんので、燃えるごみに出してください。 ボトルやカップに張ってある紙のシールははがさなくて結構です。 シャンプーやリンスのポンプ式のフタは燃えるごみへ出してください。（中に金属が入っているものがあります）

プラスチック製容器包装